

令和3年度 福井ライフ・アカデミー ふるさと未来講座【自然科学】(若狭①)
〔東洋大学講師派遣事業 共催〕 オンライン講演会

今まで知らなかった 「光害」のはなし —身近な環境問題「光害」から 自然との共生を考える—

要申込 (10/1~)

先着30名(どなたでも)

参加無料

SDGs11:住み続けられるまちづくりを

SDGs13:気候変動に具体的な対策を

SDGs15:陸の豊かさを守ろう

—「明るい光」が「害」になることがあるのです。—

都市化が進んだ日本では、7割の人が普段住む場所から天の川を見ることができない、との研究結果が報道されました。暗いはずの夜に、私たちは大量の人工光を灯し、まちには過剰な光があふれています。夜が明るくなると、人間は便利で快適に過ごせますが、一方で生態系やエネルギーの面からみると、様々な悪影響があることが知られています。この「光害」の問題を通して、地球環境、生態系、人間社会の関わりを考えてみましょう。



講師 東洋大学 准教授
国際ダークスカイ協会東京支部 代表 越智 信彰 氏

とき: 令和3年11月14日(日) 13:30~15:00
ところ: 福井県立若狭図書学習センター講堂
【講師は来所されず、オンラインで講演されます。】

お申込み・お問い合わせ:
福井県立若狭図書学習センター
生涯学習担当
〒917-0075 福井県小浜市南川町 6-11
TEL: 0770-52-2705 FAX: 0770-52-2715
Eメール w-tosho@pref.fukui.lg.jp

※事前申し込みを必ずお願いいたします。
※事前申し込みのない場合は入場できません。
※発熱や咳等の風邪症状など体調不良が見られる場合は、参加をご遠慮ください。
※必ずマスクの着用をお願いします。

〈画像: NASA's Earth Observatory〉

〈越智 信彰（おち のぶあき）氏〉

東洋大学 准教授。国際ダークスカイ協会（IDA）東京支部代表。専門分野は環境教育。大学では自然科学系の教養科目を担当し、生活と物理、地球の科学など自然科学系の講義・実験を主に担当。光害を研究の中心としている国内では数少ない研究者。

－お申込み方法－

受付は、令和3年10月1日（金）から

11月13日（土）午後5時15分までの開館時間内

－定員になりしだい締め切ります。－

○ 電話（ 0770 - 52 - 2705 ）

①申込講座名「光害（ひかりがい）」 ②氏名 ③年齢 ④お住まいの市町 ⑤連絡先電話番号をお知らせください。

○ FAX（ 0770 - 52 - 2715 ）

下記の受講申込書を御利用ください。

切り取らずに、この面をそのままお送りください。

○ 若狭図書学習センター窓口

御来館いただき、直接お申し込みください。

○ Eメール(w-tosho@pref.fukui.lg.jp)

タイトルに「11/14 光害講座受講希望」

通信欄に①氏名 ②年齢 ③お住まいの市町 ④連絡先電話番号 を入力して送信願います。

FAXを受信した場合は、連絡先電話番号に受信確認の連絡を、Eメールについては、送信いただいたメールアドレスへ受信した旨を返信いたします。送信後3日たっても連絡がない場合は、御面倒ですが若狭図書学習センターに電話連絡をお願いいたします。

＜受講申込書＞ FAX（0770）52-2715（このまま送信）

令和3年度 福井ライフ・アカデミー ふるさと未来講座「自然科学」
「今まで知らなかった「光害」のはなし」（令和3年11月14日開催分）

(ふりがな) お名前	年齢	連絡先電話番号	お住まいの市・町

講座に関する無料メールマガジン（生活学習館発行）を配信しています。希望される方はメールアドレスを御記入ください。

メールアドレス	@	(PC版・モバイル版) どちらかに○をつけてください
---------	---	-------------------------------

※手話通訳を希望される方は、右の「手話通訳希望」を○で囲み、10月23日までにお申し込みください。 手話通訳希望

※申込等で取得した個人情報は、本講座にお申し込みの方への連絡や今後の講座の御案内に使用させていただきます。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため必要となる場合、行政機関（保健所等）へ提供することがありますので御了承ください。